

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

さんか 参加のしおり ～イラスト部門～



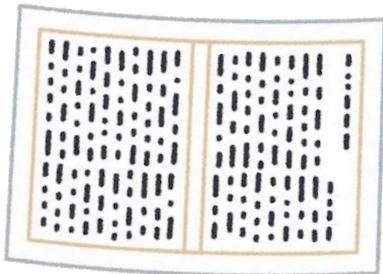
今年のテーマは「SDGs」です。SDGsとは日本だけではなく、世界中のどこにでもある色々な問題と、それを2030年までに解決したいという考え方のことです。ワークシートと一緒にこの参加のしおりを使って、SDGsにあった自分だけのテーマを決めましょう！

目次

- ① 作品をつくるときのルール
- ② 著作権・肖像権のルール
- ③ 調べてみよう
- ④ 作品・作文をつくってみよう

① さくひん 作品をつくるときのルール

さくぶん 作文の書き方



Word のエントリーシートに作文を
書きます。

テーマと作品に合っていて、作文を
読めばどんな絵をどんな考え方で描
いたのか分かるようにしましょう。

タイピングにまだ慣れて
いない子は、まずは手書
きで書いてから入力する
とやりやすいよ！



つか 使えるソフト・画像



- ペイント
- ペイント3D
- ウェブアートデザイナー
- 次のページにあるサイトの画像

ファイル形式



- さくひん
> pptx (PowerPoint 2010, 2013, 2016, 2019)
- さくひん
> docx (Word 2010, 2013, 2016, 2019)

フォルダ名・ファイル名



- 学年 (全角) + 氏名
- 生徒スライド
生徒 + 学年 (全角) + 氏名
- 学年表記
例) 小学3年生 ⇒ 小3



「著作権」と「肖像権」
のルールについては
次のページでしっかり
確認をしよう！

② 著作権・肖像権のルール



著作権とは・・

みんながこれから作品を作ろうとしているのと同じで、自分の考え方や気持ちを作品にしたものを「著作物」といいます。誰かが一生懸命つくった大切な「著作物」を他の人に勝手に使われないよう、つくった人の努力を守るための権利（ルール）のことを「著作権」といいます。



肖像権とは・・

自分の顔がうつった写真が、勝手にインターネットにあげられているのは、いい気持ちがしませんよね。自分だけではなく、有名なキャラクターや芸能人など、勝手に写真を使ってはいけないという決まりがあります。これを肖像権といいます。

自由につかっていいもの

- ① 自分を撮影した写真
- ② 自分で作成したオリジナルのイラスト
- ③ ピクサベイ ([1.900万点以上の高品質なフリー画像素材 - Pixabay](#))
※検索した時に一番上に出てくる「スponサー画像」は使用できません。
- ④ ペイント3Dのステッカー・2D图形・3D图形
※3Dライブラリは使用できません。



自由につかえないもの

- ① 作者・撮影者の許可がない絵・写真
- ② 作者・撮影者の許可なしで作成者の名前を公開すること
- ③ 作者・撮影者の許可なしで作品を変更・アレンジ・似せること
- ④ 写真に写っている人の許可なく写真を公開すること

よく分からぬときは…

- ① インターネットで「著作権」「肖像権」について検索してみよう！
> YouTubeで調べてみると、動画になっているから分かりやすいです。
- ② 先生やお家の人に教えてもらおう！
- ③ 図書館や図書室に行く機会があったら、著作権や肖像権についての本を探してみよう！

③ 調べてみよう

「ワークシート」を使いながら、テーマについて調べ、自分が周りの人に知ってほしいこと・伝えたいことがないか考えてみましょう。

テーマについて知るための方法は、とてもたくさんあります。下の例を参考にしながら、どんな風に発表したいか、周りの人に伝えたいか、考えながら調べてみましょう。



情報あつめの方法

- ① インターネット
- ② 本や新聞
- ③ 詳しい人から教えてもらう（インタビュー）
- ④ 写真や動画を自分で撮る
- ⑤ 録音をする



情報の選択

色々な方法でたくさんのことを探ると、調べた情報の内容が違ってくることがあります。特に、インターネットは誰もが書きたいことを書いて人々に見せることができるので、時には間違ったことを書いてある記事もあります。

- ・どの情報が正しいのか
- ・必要な情報はどれか

この2点に注意して、すべての情報を正しい情報だと思わないように気を付けましょう。

正しい情報か悩んだときは、
作品や作文に使う前に
先生に必ず確認しよう！



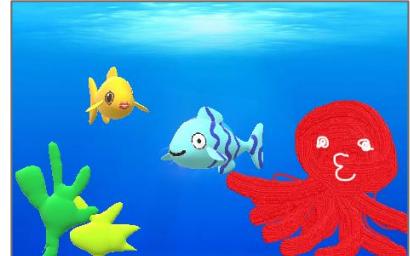
④ さくひん さくぶん 作品・作文をつくってみよう

イメージしたものを作品にするには、色々な方法があります。ワークシートで決めたテーマを作品にするために、何を使えばいいか、考えてみましょう。

イメージしたものを
そのままパソコンで描きたい！



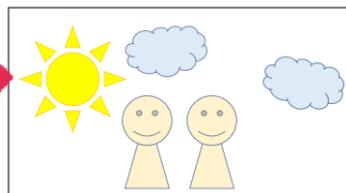
ペイントソフトやペイント 3D
がオススメ！



きれいなグラデーションで
カラフルな絵を描きたい！



PowerPoint や Word
がオススメ！



さくひん まえ 作品をつくる前に

①課題プリントを使ってペイント 3D の操作練習をしてみよう

キッズオンライン > 子どもみらいグランプリ > イラスト部門
> ペイント 3D 操作練習課題



②ワークシートでイメージをまずは描いてみてから作成をはじめよう

作文をつくるポイント

作文では、下記の内容に注意をして書くようにしましょう。原稿用紙の半分以上は書けるようにしましょう。まずは手書きで書いてみて、先生や周りの人に分かりやすい文章か確認してもらうといいです。

① 作品の説明

テーマについて調べて分かったことや、テーマに沿ってどんな作品をつくったのか説明できるようにしましょう。

例) テーマが「チャレンジ」の場合

- 自分がチャレンジしたいと思ったことは何か
- チャレンジしたいと思ったことの説明
- イラストにどんなシーン、何を描いたのか



② こだわったポイント

作品の中で特に頑張って描いたところ、工夫したところ、他の人とは違うところを伝えると、審査員の人にも分かりやすくなります。

例) テーマが「チャレンジ」で、“なわとびにチャレンジ”的イラストを描いた場合

- なわとびが本当に動いているように見えるように描いた
- 明るい色を使って、元気になわとびしていることが伝わるようにした
- 自分の色々な顔をした写真を入れて、オリジナリティを出した

③ まわりの人に伝えたいこと

作文のまとめとして、イラストを見てくれた人に伝えたいこと、知って欲しいこと、イラストのポイントを最後に伝えられるようにしましょう。

例) テーマが「チャレンジ」の場合

- チャレンジすることでどんな風になりたいのか
- 自分の想いや考え方
- 自分のイラストから何を知って欲しいのか

作文をつくる時は、
「起承転結」があると
読んでいる人が分かりやすいよ！

